

話題提供 「**難病の保健医療機関や治療と仕事の両立支援との連携**」

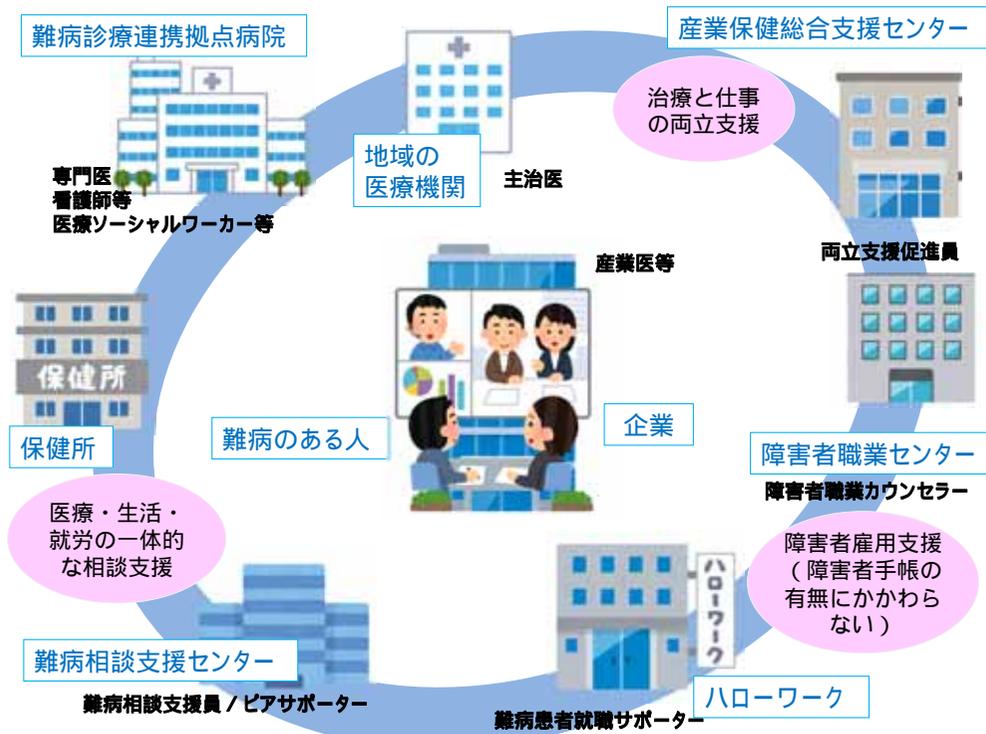
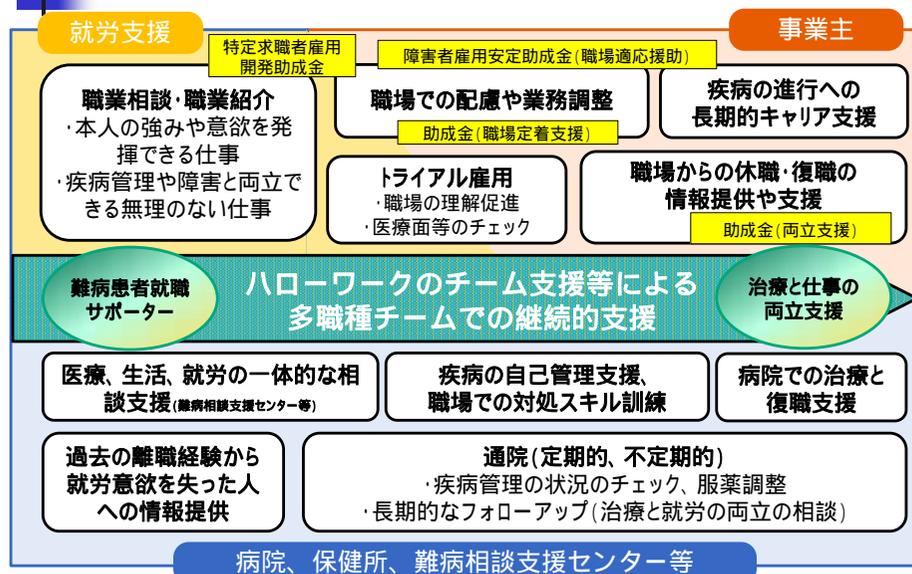
春名 由一郎

障害者職業総合センター研究部門(社会的支援部門)

令和2年11月13日(金) 13:15~15:15
障害者職業総合センター 302会議室



難病のある人の就職と就業継続を支える
地域支援機関・職種の連携のイメージ



ワークショップ等の実施を踏まえた、地域関係者の共通認識と意向、課題認識

■ 新たな認識

- 「軽症者」であったり、障害者手帳制度の対象でなかったりすることから、これまで十分認識されてこなかった難病のある人の就労支援ニーズ

■ 取組の意向

- 保健医療分野から障害者雇用支援や治療と仕事の両立支援に適切につなぐこと
- 保健医療分野での早期対応や医療情報の説明等
- 企業も含む社会全体への啓発・周知により難病のある人の就業先の開拓

■ 地域関係機関、企業、行政等の今後取り組む必要のある課題

- 医療・生活相談支援場面での就労支援ニーズ対応
- 障害者手帳のない人への職業リハビリテーション
- 治療と仕事の両立支援との効果的連携
- 地域関係機関・職種の連携体制の構築

5



- 関係分野の共通認識
- 役割分担と連携の具体的内容の明確化
- 各地域での多分野の関係者の勉強会や協議会のツール



医療・生活相談支援場面から就労支援・両立支援に効果的につなぐ

始まっています

難病のある人の
就労支援 / 治療と
仕事の両立支援

障害者手帳の有無にかかわらない的確な支援、就職前からの医療や職場と連携した支援

地域における、難病のある人の医療・生活・就労等の相談支援窓口へ広く配布し、難病のある人・家族、支援者の共通認識を促進するためのツール(A4判4ページのパンフレット)

